



# 日本共産党 荒川区議会議員

# 横山幸次 区政通信

E-mail: kouji.office@gmail.com

**913** 2024年12月22日  
日本共産党荒川区議会議員団  
区役所控室 3802-4627  
横山事務所  
荒川区町屋5-3-5  
&fax 3895-0504

定例法律相談  
1月6日(月)  
18時～20時  
横山区議事務所  
お気軽にご相談を

暮らしの  
応援は…

物価高騰から区民の暮らしを守る緊急対策を…！  
区の補正予算…介護事業者、子育て施設へ補助など

## 区の補正予算（第5回）で決まった物価高騰対策 1 住民税均等割のみ課税世帯に給付金支給

- #### ④、住民税均等割の引課税世帯に給付金支給

住民税均等割のみ課税世帯に1世帯当たり3万円を支給  
子ども1人当たり2万円支給

- ## 2、介護サービス事業者に物価高騰対策補助

区内で指定を受けた入所系施設、通所系施設、訪問・相談系事業所等

### 各施設における光熱費、食材費

- ・入所系施設 定員数×16,500 円通所系施設 定員× 7,000円
  - ・訪問・相談系事業所等 14,500 円

3、子育て施設等への物価高騰対策補助

- #### 幼稚園・保育園等の子育ての各種施設

幼稚園・保育園等の子育て施設における光熱費、食料費を補助

- 4、省エネ家電助成事業（予算の不足を補って事業を継続）  
助成限度額…区内店舗購入5万円、区外店舗購入3万円
  - 5、公衆浴場燃料費助成の拡充（ガス代の上乗せ補助）
  - 6、学校給食費食材高騰対応（食材費値上げ分を追加補助）
  - 7、住民税非課税世帯に対する給付金支給事務費

上記2、3、5、6の事業は、

2024年10月から25年3月まで

總額約3億5千萬圓增額補正

そのうち3億円が都支出金（国

の臨時父付金を含む)



27日完了をめざすとしています。解体工事の名称は「(仮称)荒川7丁目計画既存建物解体工事」となっています。恐らく、タワーマンションになるのではないかでしょうか。タワーマンション建設ともなれば、人口増で子どもも増えるでしょう。学校や保育園はどうなるのか?周辺環境への影響はどうなるのか。荒川区の



# 2025年末元の計画ですが…何になるの

田舎駄近くの「タビルソリエーションビル」が解体され、2025年末完了の計画ですが、何になるの

町屋さくら復活・移動の自由保障を考える…(44)  
区長の「交通手段の再整備」はコミバス除外?

滝口区長のもとで、区としてコミュニティバスをはじめ住民の「足」をどう確保、整備していくのか大きな注目点です。しかし、先の11月区議会で区は、「多様な交通手段を検討する必要」を強調する答弁をしていますが、そこにはコミュニティバスと運行経費に区が補助するという姿勢は一切ありません。今年3月に出された、国土交通省中部運輸局発行の「はじめての地域公共交通...公共交通担当になつたら読む本」というパンフレットを見ました。多様な交通手段という中には、既存の鉄道、路線バスとともに、コミュニティバス、デマンド交通、乗り合いタクシー、福祉的輸送、そして最近のグリーンモビリティなどが上げられています。また公共交通担当の部署でまずやるべきは「現在の地域公共交通の状況」の分析と「利用実態を正しく把握」事だと指摘しています。荒川区の場合、そうしたことは全くなされていません。この姿勢を変えるよう強く求めていきます。



